

備前市事務事業評価表

事務事業名	老人福祉施設管理運営事業（日生）		コード	02-01-04-05
			担当課・係	市民福祉課福祉係
			担当者	藤原弘章
事業実施期間	平成3年～		電話	72-1104
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり		
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり		
	小項目(施策)	高齢者福祉		

事業について	
目的 (何のために)	施設を利用する高齢者に、より健康で社会参加をする場を提供することを目的とする
対象 (誰・何を対象に)	福祉サービスを必要とするもの
内容	和気老人ホーム事業の応分負担と備前市デイサービスセンター「こうら荘」の管理

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
デイ開館日数	295 日	295 日	
デイ利用人数	10,141 人	9,759 人	
和気老人ホーム負担金	7,109,332 円	8,262,606 円	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	8,427	間接補助金等		直接事業費	8,659	間接補助金等	
	人件費	1,024	委託費負担		人件費	190	委託費負担	
	合計	9,451	一般財源等	9,451	合計	8,849	一般財源等	8,849

必要人員	0.11 人	0.02 人	
結果指標名	デイ開館日数	デイ開館日数	
結果指標量	295	295	
単位	日	日	
対前年比	-	100.0%	0.00%
活動にかかるコスト	2,341,357 円	586,333 円	
単位当たりコスト	7,937 円	1,988 円	
結果指標名	デイ利用人数	デイ利用人数	
結果指標量	10,141	9,759	
単位	人	人	
対前年比	-	96.23%	0.00%
活動にかかるコスト	2,341,357 円	586,333 円	
単位当たりコスト	231 円	60 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	備前市デイサービスセンター「こうら荘」に係る利用人数の増加		
成果指標名	平均利用率	式又は説明	1日のデイ利用人数(33.1人)/1日のデイ利用定員(45人)
	17年度	18年度	
成果指標量	76.4%	73.6%	
対前年比	-	96.34%	0.00%
到達目標値	80.0%	到達目標年度	平成19年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 備前市デイサービスセンター設置条例	妥当性評価<A~E> A
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	地域福祉の拠点施設であり、今後も地域に根ざした施設サービスの提供を行う必要がある。高齢化の進展に伴い、利用者の増加が見込まれる
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> A
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	「こうら荘」は平成18年度より指定管理者により運営されるため、運営コストには軽減されている
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> A	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	平成19年度は指定管理者制度となつてから2年目となり、より地元利用者等に親しまれる施設を目指す
目標値	結果指標量 295	結果指標量 10,620		
	成果指標量 80.0%			

総合評価	施設運営の指定管理者と情報交換等をより緊密にして、今後利用者の満足度アップに努めていくよう指導監督していかなければならないと考える	評価区分<A~E> A
------	---	---------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	平成19年度で廃止・完了
--------------	---	--	--------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	サービス意識の向上	平成19年度	利用者の増加